

短歌に親しむ 言葉の力

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

		髓	煮	華	淡	彙	滴	悠	仙	竜	爽	鮮	寧	鑑	託
		ズイ	にーる (シヤ) にーえる にーやす	はな カ(ケ)	あわーい タン	イ	しづく テキ (したたーる)	ユウ	セン	たつ リュウ	さわーやか ソウ	あぎーやか セン	ネイ	(かんがーみる) カン	タク
		髓	煮	華	淡	彙	滴	悠	仙	竜	爽	鮮	寧	鑑	託
		髓	煮	華	淡	彙	滴	悠	仙	竜	爽	鮮	寧	鑑	託
		、	一	一	、	、	、	、	、	、	一	、	、	、	、
		⑭ 和歌の精髓を極める( )	⑬ 豆を煮詰める( ) める)	⑫ 華やかな世界( ) やか)	⑪ 淡いピンクの花弁( ) い)	⑩ 語彙が豊富だ( )	⑨ 水滴がしたり落ちる( )	⑧ 悠然と歩く( )	⑦ 水仙という植物( )	⑥ 恐竜( )	⑤ 爽やかな風( ) やか)	④ 鮮やかな印象( ) やか)	③ 丁寧に描写する( )	② 短歌を鑑賞する( )	① 気持ちを託す( ) す)

# 短歌に親しむ 言葉の力

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 事業を受け継ぐ	継ぐ	①7 歌い収める	める
② 俳句	句	①8 書類を回収する	する
③ 短歌の魅力	力	①9 口語の息遣い	い
④ 光景を描写する	する	②0 ベダルを踏む	む
⑤ 巧みな演奏	奏	②1 空に雲が浮く	く
⑥ 柔らかな物腰	腰	②2 靴ひも	も
⑦ 心の優しさ	さ	②3 彼の無事を祈る	る
⑧ 気持ちを添える	える	②4 辺りが一瞬静かになる	なる
⑨ 牧の牛馬	馬	②5 額の汗	汗
⑩ 臨場感あふれる文章	章	②6 頬をほころばせる	せる
⑪ 青春の賛歌	歌	②7 内に秘める	める
⑫ 親の危篤	篤	②8 信念が揺らぐ	ぐ
⑬ 周囲の状況	況	②9 不安に襲われる	れる
⑭ 雷鳴が響く	く	③0 懸命に励む	む
⑮ 我が物顔	顔	③1 アイデアが脳裏にひらめく	めく
⑯ 語学に優れる	れる	③2 はっと驚く	く

## 短歌に親しむ 言葉の力

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

	① 気持ちを <b>たくす</b>	( )	①7 事業を受け <b>つぐ</b>	( )
	② 短歌を <b>かんしよう</b> する	( )	①8 <b>はいく</b>	( )
	③ <b>ていねい</b> に描写する	( )	①9 短歌の <b>みりよく</b>	( )
	④ <b>あざやか</b> な印象	( )	②0 光景を <b>びようしや</b> する	( )
	⑤ <b>さわやか</b> な風	( )	②1 <b>たくみ</b> な演奏	( )
	⑥ <b>きようりゆう</b>	( )	②2 <b>やわらか</b> な物腰	( )
	⑦ <b>すいせん</b> という植物	( )	②3 心の <b>やさしさ</b>	( )
	⑧ <b>ゆうぜん</b> と歩く	( )	②4 気持ちを <b>そえる</b>	( )
	⑨ <b>すいてき</b> がしたり落ちる	( )	②5 <b>まき</b> の牛馬	( )
	⑩ <b>ごい</b> が豊富だ	( )	②6 <b>りんじようかん</b> あふれる文章	( )
	⑪ <b>あわい</b> ピンクの花弁	( )	②7 青春の <b>さんか</b>	( )
	⑫ <b>はなやか</b> な世界	( )	②8 親の <b>きとく</b>	( )
	⑬ 豆を <b>につめる</b>	( )	②9 周囲の <b>じようきよう</b>	( )
	⑭ 和歌の <b>せいずい</b> を極める	( )	③0 雷鳴が <b>ひびく</b>	( )
	( )	( )	③1 <b>わが</b> 物顔	( )
	( )	( )	③2 語学に <b>すぐれる</b>	( )

## 短歌に親しむ 言葉の力

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 歌いおさめる	( )	□ 外部にいたくする	( )
② 書類をかいしゆうする	( )	□ ずかんを見る	( )
③ 口語のいきづかい	( )	□ せんぎよ市場	( )
④ ペダルをふむ	( )	□ そうかいな気分	( )
⑤ 空に雲がうく	( )	□ りゆうとうだび	( )
⑥ くつひも	( )	□ たつまきが起こる	( )
⑦ 彼の無事をのいのる	( )	□ ゆうゆうじてき	( )
⑧ 辺りがいっしゆん静かになる	( )	□ 雨のしずく	( )
⑨ 額のあせ	( )	□ 色のうたん	( )
⑩ ほほをほころばせる	( )	□ かびな服装	( )
⑪ 内にひめる	( )	□ 魚がにえる	( )
⑫ 信念がゆらぐ	( )	□ 大根をにる	( )
⑬ 不安におそわれる	( )	□ 事のしんずいに触れる	( )
⑭ けんめいに励む	( )		
⑮ アイデアがのうりにひらめく	( )		
⑯ はっとおどろく	( )		